区内にあるコミュニティカフェを2店、 取材しました。







「ふらっと訪れて気楽に過ごしてほしい」と語るオーナーの須戸さん。店内には小規模作業所の手作り作品などを展示販売するレンタルブースもあります。作品の製作者による対面販売や高齢者施設の職員による健康相談などを行うイベント「ドルフィンまつり」を企画し開催。「自分にできる範囲ですが、地域の交流に活用してもらえるようなお店にしていきたいです」。

http://www.cafe-dolphin.com

宝の **豆 食** 北13条東2丁目 インペリアルビル13 1階









「店内での演奏会や陶芸、クラフト教室などのいろいろなイベントを通じて、人と人のつながりが広がっていくことを、お店として目指しています。

今後、地域の町内会活動などで店内スペースを利用したいなどのご要望がありましたら、ぜひお気軽にご相談ください」と笑顔で語る共同オーナーの一人、中村さん。

http://8634e415ded4656d.lolipop.jp/

■レンタルブースを利用している方からお話をうかがいました。



道央北辰会作業所 のスタッフの方

「道央北辰会作業所では、木工作品などをカフェ ドルフィンで展示・販売をしています。

東区で取り扱ってくれる場所を探していたときに、ドルフィンの須戸さんにお話ししたところ、レンタルブースを使わせてもらえ、『ドルフィンまつり』にも作品を出品できました。

多くの人に作品や活動を知ってもらえる場所として、コミュニティカフェの存在は大切です」。



▲細かい手作業を経て、 作品が出来上がります。



札幌市も、コミュニティカフェ普及啓発イベント などを実施し、地域との連携が深められるように 支援を行っています。

支援を行っています。 HokkaidoコミュニティCafeクミアイが運営する コミュカフェWEBでは、市内にある、いろいろな

コミュカノエWLDとなる。 店舗の情報を確認することができます。

HokkaidoコミュニティCafeクミアイ ◆206-6696 http://www.cafe-kumiai.org/ 9月には 加盟店舗が一堂に 会したイベントを 開催しました。



9月15日にコミュニティカフェ体験イベント「KOKOUS (ココウス)」がサッポロファクトリーで開催され、来場者は店主との交流やイベントなどを通じ、地域交流の場としての雰囲気を体験していました。

